

令和4年度事業報告

はじめに

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行いつつ、定時社員総会開催にあたっては、令和2年度、令和3年度中止していた表彰式や講演会を復活して開催しました。

また、「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会や各種講習会などの催事等についても、Web併用による会場参加者を限定しての開催や、オンライン開催に限定するなどにより感染防止対策を講じながら実施致しました。

さらに、わが国の公園制度は明治6年（1873年）1月に発せられた太政官布達第16号が始まりとされており、令和5年は150周年を迎える記念の年となるため、その記念の年のスタートとして令和5年1月に、都市公園に対する関心の喚起や役割・重要性の再認識を促す「都市公園制度制定150周年記念フォーラム」を開催するとともに、機関誌「公園緑地」の第83巻第4号、第5号について都市公園制度制定150周年特集として発行しました。

1. 実施事業

1-1. 自主調査研究事業

(1) 大都市における公園緑地のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で以下の調査研究を実施しました。

- ① 「都市公園における公民連携事業の取組み状況と課題」に関する調査研究
- ② 「都市公園のトイレに関する諸課題」に関する調査研究
- ③ 「今後の都市公園の整備」に関する調査研究
- ④ 「都市公園における適正管理のための規制内容とその運用」に関する調査研究
- ⑤ 「事例調査とHPデータの再整理」に関する調査

また、研究調査結果のより一層の活用を図るため、参加団体の実務担当者を対象に、過年度実施した調査研究成果を専用サイトにて報告しました。

(2) 中核市等における公園緑地の課題に関する調査研究

中核市等を対象に実施した令和3年度アンケート調査結果を基に、Park-PFI制度推進のための検討会を設置し、「Park-PFI実務の手引き -12のポイントと実例-」を作成しました。

また、中核市、県庁所在市、東京23区、一定の人口規模（12万人以上）の都市等を対象にPark-PFIに関するアンケート調査を行い、回答頂いたPark-PFI事業化に関する諸課題についてオンライン検討会を実施しました。

(3) アンケート調査

全国の地方自治体及び全国の都市公園の指定管理者（1,020 団体）を対象に、指定管理者制度に関するアンケート調査を行い、本制度の現状と課題について整理・分析し、本制度の一層の効果的運用に役立てて頂くために分析結果をアンケート回答者に情報提供しました。

（４）調査研究年報の発行

公園緑地等に係る調査研究の成果を取りまとめた「公園緑地研究所調査研究報告」をホームページに掲載しました。

1－2．公園緑地等を活用した事業

（１）「Park-PFI 推進支援ネットワーク（略称：PPnet ピーピーネット）」の運営

「公募設置管理制度」（Park-PFI）に係る公民相互の情報を一元的に収集・発信することにより、制度の周知・普及と事業の実現化に寄与することを目的とし、平成 29 年度に設置した Park-PFI に係る情報のプラットフォームとなる「Park-PFI 推進支援ネットワーク（Park-PFI Promotion Support Network 略称：PPnet ピーピーネット）」を引き続き運営しました。（登録者数は、令和 5 年 3 月末現在、国・地方公共団体 802 団体、民間事業者 712 社の合計 1,514 団体・社）。

PPnet では、サウンディング・公募情報、地方公共団体・民間事業者情報、講習会・セミナー、実施事例、社会実験を掲載しています。特に、最近はトライアルサウンディングとした社会実験が増えております。地方公共団体・民間事業者情報は検索機能を実装しており活用されています。

（２）「公園緑地公民連携研究会」の運営

公園緑地の多様性を最大限発揮させるため、公民連携の制度や手法について研究することを目的に設置された「公園緑地公民連携研究会」について、調査研究・提言・広報活動のさらなる強化に向けて研究会を引き続き運営しました。

令和 4 年度は、Park-PFI 等の都市公園における公民連携事業の開業事例について地方公共団体及び民間事業者の双方にヒアリングを行い「開業後段階、予見される事態へ備えるべき事項」を、又、市街地再開発事業等で創出される緑地空間の高質な維持管理と有効活用に関し行政担当者による制度紹介及び公民の意見交換を通して「オープンスペースの一体的活用」を、それぞれ提言として取りまとめました。

1－3．管理運営に関する事業

（１）公園管理運営情報マネジメントシステムの運営

ICT を活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、行政向けの総合行政ネットワーク（LGWAN）及び民間向けのインターネット（クラウド型）を通じて情報を収納する「公園管理運営情報マネジメントシステム（POSA システム）」（平成 22 年度運用開始）について、引き続き運営しました。

1－4．情報発信と交流推進事業

(1) 公園緑地等に係る各種情報の発信

1) 機関誌の発行

公園緑地等に関する法令、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員等に提供するため、機関誌「公園緑地」第83巻第1号～第5号を発行しました。

なお、4号、5号は都市公園制度制定150周年特集として発行しました。各号のテーマは以下のとおりです。

第1号：安全な遊び場をつくる

第2号：わくわくする公園 ～みんなで考える公園利用～

第3号：リノベーション 市民協働による公園の再生

第4号：都市公園制度制定150周年記念 公園の黎明と発展～はじまるみどり

第5号：都市公園制度制定150周年記念 共生社会と公園緑地～みんなのみどり

2) 図書の発行

会員並びに公園関係者の実務に関する以下の図書等を発行しました。

① 「Park-PFI 実務の手引き -12のポイントと実例-

② 「公園管理運営士認定試験過去問題集」

3) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

① ホームページによる情報の発信

ホームページを活用し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を提供するとともに、会員サイトに機関誌「公園緑地」や調査研究資料等を掲載しました。

② メールによるみどり関係ニュース等の発信

協会会員等のメール会員に対し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を毎月2回程度メール配信しました。

③ 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進

広く一般市民に、都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、5月4日の「みどりの日」に「未来とつながる公園時間」と題した記事を全国都市公園整備促進協議会と共催で毎日新聞朝刊(全国版)に掲載しました。

また、増し刷りを協会会員に配付しました。

④ 公園緑地相談室

公園緑地等の計画・整備・管理に係る諸制度、事業手法等の相談に関する回答や関連情報・技術を提供しました。(令和4年度相談件数16件)。

(2) 公園緑地等に係る諸活動の取り組み

1) 全国大会等の開催

① 令和4年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

全国各地で開催される都市緑化月間(10月)の催しを締めくくる中心行事として全国大会を開催しました。

また、その中で、近年の利用者ニーズの多様化、少子高齢化社会等の社会情勢、国・地方公共団体の厳しい財政状況下における効率的・効果的な公園緑地の整備、管理・運営等に資するため、先進的な取り組み事例として一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、全国1級造園施工管理技士の会、当協会の3団体が実施しているコンクールの優秀な受賞作品を発表しました。

日 時：令和4年10月28日（金）

場 所：日本教育会館

第一部「事例発表会」 9：30～12：00

参加者 188人（会場参加者 50人、Web参加者 138人）

第二部「全国大会」 14：00～17：00

参加者 433人（会場参加者 281人、Web参加者 152人）

② 公園緑地関係団体との連携・協働

関係する団体が共有する課題等について相互の連携を強化し、効率的・効果的な解決を図るための協議会の事務局を務める他、当協会をはじめ公園緑地関係団体等によって組織されている団体が実施する次の諸活動に参加、協力しました。

- ・第33回全国「みどりの愛護」のつどい
- ・都市緑化キャンペーン等緑化推進運動
- ・全国都市公園整備促進協議会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・全国公園協会協議会の活動
- ・その他、まちづくり関係団体等によって組織されている団体の緑のまちづくり等に関する諸活動

③ 春季及び秋季の都市緑化推進運動等

春季における都市緑化推進運動及び秋季の都市緑化月間を中心として開催される国及び関係団体の行う次の諸活動に協賛、協力しました。

- ・令和4年度「春季における都市緑化推進運動」
- ・令和4年度「都市緑化月間」
- ・令和4年度「全国都市緑化祭」
- ・第39回「全国都市緑化フェア」
- ・第42回「緑の都市賞」
- ・第33回「緑の環境プラン大賞」
- ・第21回「屋上・壁面緑化技術コンクール」
- ・令和4年度「まちづくり月間」
- ・第32回「全国花のまちづくりコンクール」
- ・その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

2) 国際交流の推進

① WUPジャパンへの参加・協力

WUPジャパンが実施する国際交流活動に参加・協力しました。

※WUP ジャパン：世界の都市公園、オープンスペースおよびレクリエーション関連部門の国際的な

代表組織である World Urban Parks の日本支部

- ② 2022 年アルメーレ国際園芸博覧会及び 2023 年ドーハ国際園芸博覧会への参加・協力
2022 年アルメーレ国際園芸博覧会及び 2023 年ドーハ国際園芸博覧会の日本国出展に参加・協力しました。
- ③ 2027 年横浜国際園芸博覧会への参加・協力
2027 年横浜国際園芸博覧会の活動に参加・協力しました。

1-5. 人材の育成、知識・技術の普及啓発事業

(1) 公園緑地講習会等の開催

1) 公園緑地講習会

公園緑地等に関する基本となる専門的知識や最新情報の周知および技術力の向上に資するため、公園緑地事業に携わる地方公共団体の実務担当者や民間の指定管理者等を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和 4 年 12 月 6 日（火）11:00～16:20、12 月 7 日（水）9:25～16:00

場 所：東京体育館大会議室及び Web 配信

参加者：68 人（会場参加者 24 人、Web 参加者 44 人）

2) 行政施策講習会

令和時代の新たな公園づくりやまちづくりを推進するため、公園緑地等の政策に留まらず他部局連携や公民連携に関する最新の行政施策や取り組み手法等の情報を提供するため、地方公共団体の管理職・実務担当者等を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和 4 年 6 月 30 日（木）12:50～16:35

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 102 研修室及び Web 配信

参加者：46 人（会場参加者 9 人、Web 参加者 37 人）

3) 遊具の日常点検講習会

遊具にかかる事故を防止するため、公園管理者や指定管理者を対象とした遊具点検技術の普及を目的とした講習会を一般社団法人日本公園施設業協会と共催で、令和 4 年 8 月 25 日から 10 月 21 日まで札幌市、仙台市、東京都（2 回）、名古屋市、吹田市、広島市、福岡市で開催しました。（参加者は全地区合計 737 人）

4) プールの安全管理のための管理責任者講習会

プールにおける遊泳者の事故防止や衛生的な管理・運営に資するため、公共および民間のプール管理責任者を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和 4 年 5 月 9 日（月）9:50～17:10、5 月 10 日（火）9:50～16:50

場 所：当協会会議室から Web 配信

参加者：18 人

5) パークマネジメント講習会

都市公園における公民連携について多面的に理解を深めるとともに、都市公園等の整備、運営、維持管理に関する最新情報の提供・共有化、専門的な知識やノウハウ・技術の普及を目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和4年11月7日（月）10:30～16:50

場 所：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター Terrace Room 及び Web 配信

参加者：80人（会場参加者19人、Web参加者61人）

（2）新たな時代に対応したシンポジウム、講習会の開催

1）Park-PFI 推進のための講習会

今年度発行の「Park-PFI 実務の手引き ー12のポイントと実例ー」をテキストとして、Park-PFI 制度を活用した公民連携による都市公園事業の取り組みにあたっての留意事項等の知識習得や対応能力の向上を図ることを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和4年7月26日（火）13:00～17:15

会 場：KFC Hall&Rooms（両国 国際ファッションセンター）

参加者：102人

2）講習会「グリーンインフラを考える～公園緑地分野における戦略的展開」

自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進めるグリーンインフラの取り組みを推進するため、令和2年度に「グリーンインフラ活用型都市構築支援事業」が創設されたことを機に、公民連携によるグリーンインフラの本格的推進にむけ、令和3年度に引き続き、関連制度・関連事業等の紹介や事業計画の策定手法をはじめ、先進事例、先端技術、評価手法等の知見の周知・普及を目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和5年3月16日（木）10:50～16:50

会 場：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター RoomA 及び Web 配信

参加者：46人（会場参加者7人、Web参加者39人）

3）公園緑地における利用者対応講習会

公園緑地の管理運営に携わる公共団体、公益団体、法人、個人を対象として、「コロナ禍で多様化するクレーム対応」についての基本的な考え方について認識いただくとともに、クレーム対応の事例を紹介することで、対応方法について学んでいただき、クレームやカスタマーハラスメント（悪質な要求等）に関する知識習得や対応能力の向上を図ることを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和5年2月1日（水）13:00～15:40

開催方法：当協会会議室から Web 配信

参加者：83人

（3）造園 CPD（継続教育）への参加・協力

造園 CPD 協議会に参加し、協会が実施している講習会等について造園 CPD 認定プログラムとしての認定を受けると共に、協会会員の所属職員に対する造園 CPD を活用した継続教育を実施しました。

造園 CPD 協議会及び（公社）日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に協力し、都市公園等関係

者の継続教育を推進しました。

1-6. 表彰・コンクールの実施

(1) 表彰等の実施

1) 第44回北村賞

公園緑地等の行政、または調査、研究、計画、設計、管理・運営の理論等について顕著な功績があった者を顕彰する「北村賞」について、北村賞選考委員会の審査を経て、次の4名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

金清典広、高梨雅明、山田和司、横張真（五十音順・敬称略）

2) 第30回佐藤国際交流賞

公園緑地等において、国際的な交流の推進に功績があった者を顕彰する「佐藤国際交流賞」について、国際委員会の推挙に基づき協会会長が決定し、次の2名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

蓑茂壽太郎、和田新也（五十音順・敬称略）

3) 第30回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等の職員として公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功労があった方を顕彰する「公園緑地功労賞」について、公園緑地功労賞委員会において選定された次の6名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

岡田純夫、岡村輝明、草野隆司、古関晃規、間篠武男、吉田一郎（五十音順・敬称略）

4) 令和4年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品の贈呈を行いました。

5) 第43回公園緑地折下功労賞に対する協力

公益財団法人都市計画協会が実施する「公園緑地折下功労賞」に協力し、副賞の贈呈を行いました。

(2) 第38回都市公園等コンクールの実施

都市公園、及び公共施設緑地、民間施設緑地等の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営、特定テーマの5部門において、技術水準の向上を図るため、「都市公園等コンクール」を実施し、優秀な作品を顕彰し表彰しました。

後援：国土交通省

協賛：公園緑地関係10団体

応募数：合計31作品

審査：都市公園等コンクール審査委員会で各賞を決定しました。

国土交通大臣賞4点、国土交通省都市局長賞2点、一般社団法人日本公園緑地協会

会長賞 8 点、審査委員会特別賞 2 点 計 16 作品が選定されました。

表彰：令和 4 年 10 月 28 日に開催された「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の席上、国土交通大臣賞等が授与されました。

国土交通大臣賞

・設計部門：「安満遺跡公園」

株式会社空間創研、高槻市、独立行政法人都市再生機構西日本支社

・施工部門：「金沢八景権現山公園～歴史的景観の継承～」

横浜市環境創造局、堀江造園株式会社、井原造園株式会社、馬淵建設株式会社、株式会社建文

・管理運営部門：「市民のおもいを継ぐ英国式庭園」

MP a r k s + P H O E N I X

・特定テーマ部門（民間活力導入事業等の取組み）：「としまみどりの防災公園 官民連携の取組み」

豊島区、独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部、日比谷アメニス・都市計画研究所・株木建設・NTT アーバンバリューサポートコンソーシアム

1－7. 都市公園制度制定 150 周年記念事業の実施

(1) 都市公園制度制定 150 周年記念フォーラムの開催

わが国の公園制度は明治 6 年（1873 年）1 月に発せられた太政官布達第 16 号が始まりとされており、令和 5 年は 150 周年を迎える記念の年となるため、その記念の年のスタートとして令和 5 年 1 月に、都市公園に対する関心の喚起や役割・重要性の再認識を促す「都市公園制度制定 150 周年記念フォーラム」を開催しました。

日 時：令和 5 年 1 月 17 日（火）13:00～17:00

会 場：日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール

参加者：307 人（会場参加者 90 人、Web 参加者 217 人）

(2) 機関誌「公園緑地」都市公園制度制定 150 周年特集号の発行（再掲）

機関誌「公園緑地」第 83 巻第 4 号、第 5 号について都市公園制度制定 150 周年特集として発行しました。

2. その他事業

2－1. 受託調査事業

国や地方公共団体等から 15 件の調査を受託し、これらの内容検討を行い、成果を取りまとめるとともに、過年度の繰り越し調査 1 件を含めて計 14 件の成果を取りまとめました（次年度への繰り越し調査 2 件）。

- 1) 文化資産の復元・活用を目的とする調査業務 …………… 3 件
・文化財・史跡の復元に関する調査業務

- 2) 公民連携による公園緑地の整備及び管理運営等に関する調査業務 ……3 件
 - ・公園緑地の公民連携の推進に資する研究会の運営等
- 3) 国土の利用、整備又は保全を目的とする調査業務 ……1 件
 - ・都市公園の樹林管理に関する調査業務
- 4) 地域社会の健全な発達を目的とする調査業務 ……3 件
 - ・大都市都市公園機能実態共同調査
 - ・都市公園におけるユニバーサルデザイン化の推進に向けた調査業務
 - ・都市公園における安全確保や安全点検等に関する調査業務
- 5) 公園緑地の工事及び整備効果に関する調査業務 ……2 件
 - ・公園緑地工事の積算体系に関する調査業務
 - ・公園施設の管理運営に係るモニタリング調査業務
- 6) その他公園緑地以外の調査業務 ……2 件

2－2. 公園管理運営士認定事業

都市公園の管理運営を円滑かつ効果的に推進するためのマネジメント能力を備えた人材の養成を目的として、一般財団法人公園財団が制度として設立した「公園管理運営士」の認定実施機関として、試験問題の作成、試験の実施、合格者の認定・登録等の業務を実施しました。(令和4年度合格者:151名、新規登録者数:151名、登録更新者数:547名)

3. 定時社員総会の開催

令和4年度定時社員総会を令和4年6月10日(金)13:00からグランドアーク半蔵門で開催し、正会員858名のうち608名(出席24名、議決権行使書面提出者584名)が出席して審議の結果、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和3年度決算報告
- ・第2号議案 理事の選任
- ・報告事項
 - 1) 令和3年度事業報告
 - 2) 令和3年度公益目的支出計画実施報告
 - 3) 令和4年度事業計画
 - 4) 令和4年度収入支出予算
 - 5) 令和4年度主要事業日程
 - 6) 令和3年度公園緑地研究所調査研究報告
- ・北村賞、佐藤国際交流賞、公園緑地功労賞の表彰式
- ・講演会

4. 理事会の開催

(1) 令和4年度第1回理事会

令和4年4月22日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(2) 令和4年度第2回理事会

令和4年5月11日(水)15:00から当協会会議室(Web併用)において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和3年度事業報告
- ・第2号議案 令和3年度決算報告
- ・第3号議案 令和3年度公益目的支出計画実施報告
- ・第4号議案 理事の選任について
- ・第5号議案 社員総会の招集について
- ・第6号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項
 - 1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について
 - 2) 令和3年度公園緑地研究所調査研究報告

(3) 令和4年度第3回理事会

令和4年6月10日(金)総会後の14:45からグラウンドアーク半蔵門で開催し、理事総数11名の内10名が出席して審議の結果、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 一般社団法人日本公園緑地協会会長、副会長、常務理事の選定
- ・第2号議案 顧問の選任
- ・第3号議案 新入会員の承認について

(4) 令和4年度第4回理事会

令和4年6月27日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 事務局長の承認について

(5) 令和4年度第5回理事会

令和4年7月28日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(6) 令和4年度第6回理事会

令和4年9月26日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(7) 令和4年度第7回理事会

令和4年10月12日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(8) 令和4年度第8回理事会

令和4年12月4日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(9) 令和4年度第9回理事会

令和5年1月6日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(10) 令和4年度第10回理事会

令和5年2月3日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(11) 令和4年度第11回理事会

令和5年3月24日(金)13:00 から当協会会議室 (Web 併用) において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和5年度事業計画案
- ・第2号議案 令和5年度収入支出予算案
- ・第3号議案 福島第一原子力発電所事故で甚大な被害を受けた地方公共団体の会費の免除について
- ・第4号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項
 - 1) 第45回北村賞、第31回佐藤国際交流賞、第31回公園緑地功労賞の受賞者について
 - 2) 令和5年度主要事業日程について
 - 3) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

5. 会員の状況

会員種別	令和4年 4月1日現在 会員数	入会数	退会数	令和5年 4月1日現在 会員数
正会員	853	20	19	854
地方公共団体	516	0	5	511
法人	137	1	2	136
個人	200	19	12	207
賛助会員	77	0	2	75
合計	930	20	21	929